

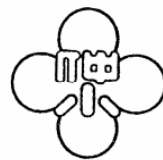
平成23年度

NO.1

4月6日発行

4月号

仲町だより



なかよく
まなぼう
ちからいっぱい
練馬区立仲町小学校

新年度を迎えて

校長 澤井 英子

うららかな春の日差しに、桜の花が美しく花を咲かせています。身を切る風にもめげず、凛として立つ姿は、さすがに日本の国の花。堂々としています。枝だけでなく根からも花を咲かせる生命力に、たくましささえ感じられます。

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

私も4月1日仲町小学校に着任した1年生の校長です。学校経営は昨年度に引き続き、地域の学校として、今まで築き上げた歴史と伝統を受け継ぎ、さらに発展させて参ります。

私のモットーは、『どの子も我が子』どの子も学校が楽しく安心して学べる場になるよう努めます。子供は誰でも、何か不安なことがあると、学習に集中できないものです。ですから、ご家庭も、また地域も安全で安心して過ごせる場であるよう、保護者の皆様・地域の皆様のご協力をお願いいたします。

【児童数】

平成23年度は、1年生114名を迎え、725名21学級でのスタートです。子供たちは、1学年ずつ進級し、新たな目標のもと、期待と希望に胸を膨らませていくことでしょう。

【教育目標】

○かしこい子

○心豊かな子

○たくましい子

『人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で知性と感性に富み、自主性と創造性にあふれ、規範意識を持ち、広く国際社会において、信頼と尊敬の得られる人間の育成を目指す。』

このことを踏まえ、「子供たちが楽しく学びあえる学校」「確かな学力をつける学校」「開

かれた学校」を教職員一同で目指していきます。

ここでいう「楽しさ」とは、

- ・自分の能力が十分発揮できた時
- ・困難に挑戦し、乗り越えることが出来た時
- ・友達や仲間と仲よく活動出来た時に、自分の成長を感じ、楽しく学びあえる学級・学校になることと存じます。

「確かな学力をつける学校」とは、第一に基礎・基本を確実に習得させ、そのことから、自信と意欲を持たせることです。このことを踏まえ、本年度も少人数指導や、学力向上支援講師の学習を取り入れ、よりきめ細やかな指導を進め、基礎・基本の定着図ります。

「開かれた学校」とは、これまでも地域の様々な知識を持った方々や保護者に、教育活動のゲストティーチャーとして指導をお願いしてきましたが、本年度も皆様のお力をわけていただき、地域の皆様と共に学校をつくっていきたいと考えています。

【災害に遭わないために】

東北・関東大震災後の度重なる余震に、心休まらない日々が続いています。災害に遭われた皆様に心からお悔やみ申し上げます。

いつ起きるかわからない災害から子供たちの命を守るために、行事の見直し・登下校の安全確保・非常時の対応など、

検討しております。

対応策は、プリントやメールでお知らせしますので、必ずご確認くださいませようお願いいたします。

